



2024年2月26日

各位

会社名 川岸工業株式会社  
代表者名 代表取締役社長 清時 康夫  
(コード:5921 東証スタンダード)  
問合せ先 執行役員 経営企画室長 藪田 浩志  
電話番号 04-7143-1331

## 資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応について

当社は、本日の取締役会において、資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応について、下記のとおり決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

### 1. 現状分析

当社の ROE(自己資本当期純利益率)は、2023 年度まで株主資本コスト(5%台)を下回る水準(2019-2023 年度の過去5年平均は 4.4%)であり、PBR(株価純資産倍率)は、同平均 0.32 倍となっており、いずれも横這いでの推移となっております。

なお、PBR1倍割れにつきましては、当業界の特性を踏まえた事業戦略や株主還元の方針などに関して、当社の説明が不十分であるため、投資家の皆様からの十分な理解が得られていないことも一因であると認識しております。

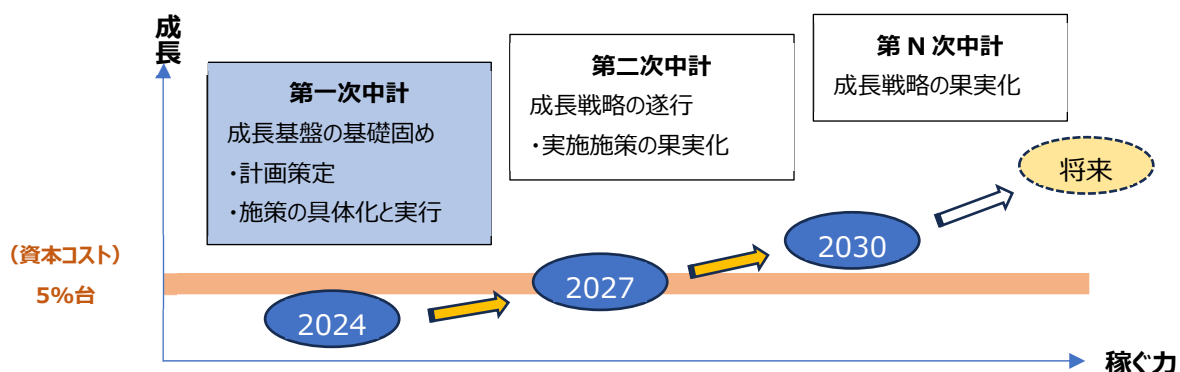
経営指標	2019/09	2020/09	2021/09	2022/09	2023/09
売上高(億円)	231.0	199.1	188.7	220.4	259.9
営業利益(億円)	13.9	14.2	18.5	12.4	14.1
営業利益率(%)	6.0	7.1	9.8	5.6	5.4
純利益(億円)	11.0	8.0	13.5	9.5	12.4
ROE(%)	4.8	3.4	5.5	3.8	4.7
PBR(倍)	0.29	0.31	0.35	0.31	0.36
配当性向(%)	21.2	28.9	17.1	24.3	23.5

### 2. 改善に向けた今後の取組

当社は、長期ビジョンである「鉄骨で日本を支える」を目指し、使命として掲げる「持続可能な社会を実現に向けて、モノづくりで貢献する」を達成するため、ファーストステップとして、中長期的な企業価値向上に向けた基礎固めとなる中期経営計画を策定します。

この中期経営計画を着実に推進することで、持続的な成長とさらなる企業価値向上を目指してまいります。なお、本中期経営計画は当社として初めての策定となることから、計画期間以降の実施に向けた準備段階となる施策も含まれており、施策の実行に向けた計画の策定などを推進し、具体化してまいります。

第一次中計は、「企業価値向上の準備段階」と位置付け  
 これまでに蓄えた力を基盤に、中長期的な事業成長に舵を切ります



### 3. 改善に向けた方針と目標

#### (1) 方針

- ① 中期経営計画の推進により ROE を向上し、エクイティスプレッドの改善を図ります。
- ② IR 活動を強化し、PBR 向上を目指します。
- ③ 株主還元を重視し、配当性向を 30% 以上とし、自己株式の取得も適宜検討します。

#### (2) 主な目標

経営指標	目標	備考
売上高	835 億円	3 年累計
営業利益	45.6 億円	同上
営業利益率	6% 以上	2026 年度
純利益	36.5 億円	3 年累計
ROE	5.0% 以上	2026 年度末
配当性向	30% 以上	期間中

### 4. 具体的な取組

中期経営計画(2024-2026 年度)では、企業価値向上に向けた以下の4つの基本方針に基づき、各種施策を具体化し、必要な戦略的投資を着実に推進してまいります。

- (1) 成長とコア事業の収益力強化 (成長戦略と営業を起点とした案件管理強化)
- (2) 財務戦略・資本戦略の強化 (将来への積極投資と株主還元)
- (3) ステークホルダーとの共創共生 (情報発信・IR 強化とサステナビリティ経営の推進)
- (4) 経営基盤の強化 (コーポレートガバナンスの充実と人的資本経営の推進)

$$\text{理論 PBR (株価純資産倍率)} = \text{ROE (自己資本収益率)} \times \text{PER (株価収益率)}$$

(1) 成長とコア事業の収益力強化  
 (2) 財務戦略・資本戦略の強化

(3) ステークホルダーとの  
共創共生

(4) 経営基盤の強化

以上